

＝令和3年度上越教育大学上廣道德教育アカデミー道德教育研究大会＝

日 時：令和3年8月19日（木） 12：55～17：00

※Zoomによるリモート研修

○実施報告

令和3年8月19日（木）にZoomによるリモート研修にて、「令和3年度上越教育大学上廣道德教育アカデミー道德教育研究大会」を開催しました。

本研究大会は、主に道德授業づくりの取組みや工夫等についての具体的な提案、実践の紹介等を通して、道德科の授業力のさらなる向上を図ることを目的とし、県内外の教員や教育関係者の方々と共に研鑽し合い、道德科の実践的理解や意見交流、研修の場として開催したものです。

当日は県内の教育関係者を中心に全国より115名のご参加をいただきました。

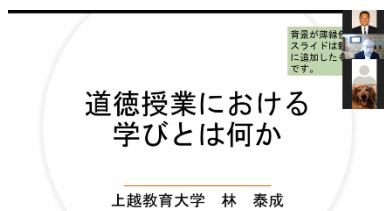
本大会事務局長の田村博久（上廣道德教育アカデミー特任教授）司会のもと、本学早川 裕隆教授（上廣道德教育アカデミー所長）の挨拶からはじまり、基調講演では、本学の林 泰成学長（アカデミー統括監督者）を講師として、テーマ「道德授業における学びとは何か」と題し、道德授業における学びについて講演が行われました。



司会 田村 特任教授



挨拶 早川 所長



基調講演の様子



講師 林 学長

シンポジウムでは、「道德授業の主体的、対話的、深い学びを考える」をテーマに、県外から講師として、鈴木 賢一様（愛知県あま市立七宝小学校教諭）、佐々木 篤史様（弘前大学教育学部附属中学校教諭）、木下 美紀様（福岡県宗像市立玄海東小学校主幹教諭）を迎え、道德授業の実践紹介をいただきました。また、主体的、対話的な道德授業の意義と実践についての提案やICTを活用した授業についても紹介が行われました。

その後、県内の教員 6 名を講師に、3 会場に分かれ、道徳授業の実践紹介が行われました。

A 会場は小学校低・中学年対象として、秋山 佳子様（上越市立高田西小学校教諭）、林 誠二様（上越市立柿崎小学校教諭）、B 会場は小学校中・高学年を対象とし、梅澤 ちひろ様（上越市立稲田小学校教諭）、松榮 尚樹様（新潟市立亀田小学校教諭）、C 会場は中学校を対象として、佐久間 奈々子様（新潟市立宮浦中学校教諭）、川上 綾子様（見附市立南中学校教諭）から道徳授業の実践を紹介いただきました。

各分科会会場では、当アカデミー教員が司会となり、それぞれシンポジウム講師をされた木下 美紀様、鈴木 賢一様、佐々木 篤史様を指定討論者として、具体的な授業からの道徳授業を考察や、Zoom でのオンラインからの参加者と積極的な意見交換が行われ、道徳に対する今後を見据えた実践的理解や意見交流を図る研修の場となりました。